

あいち 食品工業技術センターニュース

2016年8月号

今月の内容 ● トピックス

● 技術解説「機能性表示食品について」

トピックス

●平成28年度 愛知のふるさと食品コンテスト」が開催されました。

7月27日（水）午後2時より、当センターにおいて、「平成28年度 愛知のふるさと食品コンテスト」の審査会が開催されました。

本コンテストは、県産農林水産物を活用した加工食品の新たな需要を掘り起こし、農林水産物の生産振興に資することを目的に開催され、応募のあった42件の食品の中から、株式会社サンショクの「キャベコロ®(カレー味)」が最優秀食品に選定されました。

この製品は、一般財団法人食品産業センターが主催する全国規模のコンクールである「平成28年度 優良ふるさと食品中央コンクール」に愛知県代表として推薦されます。詳細については、愛知県ホームページ <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/shokuiku/furusato-kekka.html>

をご覧ください。



●「サイエンス実践塾」が開催されました。

愛知県では理工系の魅力を知ってもらうために「見て、体験して、考える」をテーマとした「サイエンス実践塾」を開催しています。その一環として、当センターでは8月3日（水）に「食物アレルギーの知識を深めよう」をテーマに、以下の要領で実施しました。

【内容】食物アレルギーの知識を深めよう

- ① 講義：食物アレルギーとは
- ② 講義：食品表示について
- ③ 実習：食品中の食物アレルギー物質の検出

当日は、プリマハム株式会社基礎研究所の加藤重城課長を講師にお招きし、県内の高校生・中学生21名が食物アレルギーに関する基礎知識と食品表示に関する法規等について説明を受けた後、実際にイムノクロマト法を用いたアレルギー物質の検出について体験しました。

